

会員数	37,995	(前月比) +	76
郵送	9,399	(前月比) -	8
手配り	26,680	(前月比) -	2
協同基金到達額	2,481,652,000円(2/28現在)		
	[前月比 6,787,000減]		
協同基金出資者数	18,451名(2/28現在)		
いのちを守る助け合い募金額	23,976円(2/1~28)		

5.3 輝け憲法! 平和といのちと人権を!

安倍9条改憲発議STOP!
東アジアに平和を! 核のない世界へ!

おおさか総がかり集会

2019年 5月3日(金) 13時半開会 扇町公園

ミニコンサート
長野たかし & 森川あやこ
ミニコンサート
スペシャルゲスト
安倍政権大失政の6年
二宮 厚美さん

15時 市民パレード [3コース]

(主催) おおさか総がかり行動実行委員会



露の新治さんのお話に会場は笑いの渦

最初に、耳原総合病院の福島被災地支援連帯行動、鳳クリニクの核兵器禁止条約の署名・批准を求める取り組み、辺野古連帯支援行動の報告がありました。続いて当日のメイン、芸人9条の会発起人でもある落語家の露の新治さんが登

2月8日、みみはらホールで「平和と憲法のつどい」落語で学ぶ新ちゃんのお笑い憲法・人権講座」が開催されました。

落語で学ぶ新ちゃんのお笑い憲法・人権講座

平和で笑顔あふれる社会をつくるために

大笑いの中に、一人ひとりが大切にされる社会こそが笑顔あふれる社会、との新治さんのメッセージをいっぱい受け止めました。(事務局)

「生きていくのに笑顔が大切。命とくらしが安定してこそ笑いの花が咲く。」そのためには憲法に謳われた基本的人権、幸せに生きる権利が守られていなければいけないと、笑いを交えて分かりやすく話されました。私たちは無数の確率をくぐり抜けて、みんなに願われて生まれてきた「宝の子」。「幼い頃から被害者では、大人が信じられないのは当たり前、ダメな社会は人間をダメな方に追い込んでしまう」「頑張り」ではなく、願いに生きると書いて「願生る(がんばる)」。

3000万署名にご協力を

9条改憲反対署名 目標に向けて広げましょう

昨年より協力いただいている「安倍9条改憲NO!憲法を生かす全国統一署名」は、みみはらグループで1600筆を超え、全国でも1800万筆を超えました。戦争はすべての命を奪います。「よりよい医療・介護」「安心して住み続けられるまちづくり」をめざし、9条改憲反対の運動をさらに広げてください。会員の皆さんの署名へのご協力をよろしくお願いします。



ともに歩み、ともに創る

みみはら協同基金へのご協力をお願いいたします

みみはらとは協同基金

- 同会員の医療・介護事業を支える大切な資金として活用いたします
- 「寄付」ではなくお預かりするものですが、利息や配当はありません
- お預かりする期間は原則5年以上です
- お申し出のない場合は自動継続となりますが、必要な場合はいつでも出金できます

協同基金のお申し込み、積み立ては各事業所でも受け付けています

「将棋は心の格闘技なのだ」と観戦者は言う。盤上81のマスに駒が双方で40枚、次の一手には相手の駒を取り、それを使う指し方もある。将棋の難しい1面でしょう。中学生棋士として注目された藤井聡太さんは2016年10月に四段でプロデビューし、2年足らずであつという間の七段。そして公式戦29連勝は歴代単独1位の記録をつくりました。因みに囲碁では故・坂田栄男二十三世本因坊が1964年に、こちらも同じ29連勝を達成しています▼耳原総合病院の近くに将棋名人・王将坂田三吉の顕彰碑があります。この辺りで育った三吉少年は大人が指す縁台将棋を見よう見まねで覚え、腕前を上げたそうです。筆者の子どもも頃も夕涼みがてらの縁台将棋を懐かしく覚えていました。しかし太平洋戦争2年目の昭和17年に「戦時にふさわしくない」として新聞が囲碁・将棋欄を廃止したのは、お上への「忤度」だと思います▼「友の会」ではカラオケ・映画会・絵手紙などのサークルがあり、季節ごとの「パスツア」も楽しみです。将棋は観るのも面白いが、指す方がより楽しいのではないのでしょうか。将棋サークルも盛んになればと思います。(八田元二)

聴診器